



Chubu Gakuin Alumni association report

# 中部学院同窓会報 2018



## 躍進する中部学院

### ■住所変更届けのお願い

同窓会では、同窓会報などの配布のため同窓生の皆さんの住所の把握に努めています。住所変更などの連絡は、株式会社同窓会事務局にお願いします。

TEL 0120-10-9899 (平日10:00~16:00)

FAX 0120-10-9184

QRコードでも住所変更などができます。メッセージもお寄せください!



同窓生のデータは、個人情報保護を最優先として、プライバシーマーク取得の専門会社 株式会社同窓会事務局(東京都足立区舎人3-11-26)にデータ管理を委託しています。

### Contents

- |   |                                |    |                         |
|---|--------------------------------|----|-------------------------|
| 1 | 大学・短大学長、同窓会長挨拶                 | 8  | 頑張ってます！同窓生              |
| 2 | 評議員会開催                         | 9  | トピックス                   |
| 3 | 学校法人岐阜済美学院 創立100周年記念祭典         | 10 | 進路・就職支援                 |
| 5 | 同窓会支部活動・同窓会支部をつくって、同窓会を盛り上げよう！ | 11 | ホームカミングデー開催のお知らせ        |
| 6 | 幼児教育学科 50周年記念同窓会               | 12 | 同窓生特別推薦入試・通信教育部 編入学のご案内 |
| 7 | 同窓生の声                          | 13 | 同窓会会則                   |





大学学長  
古田 善伯

## 社会の変化に対応する大学改革を 同窓会と一体となって進めよう

最近の国の政策から見えてくることは、18歳人口の減少を予測して、大学の連携・統合へ向かっていると考えられます。このような背景を鑑みて、中部学院大学は社会の変化に対応するための改革を進めてきました。昨年4月にスポーツ健康科学部を設置するとともに新体育館(栄光館)の建設も完成して、新たな学部がスタートしました。入学定員は80名になっていますが、昨年度は84名の学生が入学し、本年度は94名が入学し定員を超える状況になっています。また、昨年度は看護学科の最初の卒業生を出すことができました。看護学科は国家試験に合格しないと病院への就職ができませんので、学生と教職員が一体的に頑張った結果、受験生全員が国家試験に合格しました。今年度も合格率が100%になるように努力しているところです。

一方、昨年9月には北陸学院大学と連携協定を締結しました。また、今年になって岐阜大学(4月)と上越教育大学(6月)の2つの国立大学と連携協定を締結することができました。他大学と連携することにより、本学の現状を踏まえて、連携によるメリットを一層活用して行きたいと考えています。

昨年は岐阜済美学院の創設100周年を迎えましたが、大学は20周年とまだ歴史が浅いといえます。そのため、今後大学の発展を目指すには、大学と同窓会が一体となって大学を発展させる必要があると考えています。今後とも、同窓会の皆様のご協力と積極的なご支援をお願い致します。



短期大学部学長  
片桐 多恵子

## 青春とは年齢ではない

本学は「質の高い学生育て」の大学として定評があります。現場からの求人倍率も高く、15年連続で就職率100%を樹立しています。

「笑顔と挨拶」をトレードマークに、明るいアットホームな環境の中で、日本の未来を見据えた先進的なカリキュラムが魅力です。日本の少子化は深刻ですが、数だけでなく子ども社会自体も変化しています。幼児教育学科では早くから取り組んできた障がい児保育コースと共に、乳幼児保育、子ども家庭支援コースも社会のニーズに応えていますので、社会人学生も多くなりました。

高齢社会に対応している社会福祉学科の介護福祉士コースでは、社会人学生や留学生も一緒に国家試験合格を目指しています。そして今、働き盛りの世代をケアするコースが加わりました。各務原キャンパスに美・デザインコースに加え、来年度から医療事務コースが誕生します。交通の便も良いので是非、見学に来て下さい。

学びに卒業はありません。お金は使うと減りますが、脳は使うと増えます。キャンパスに来て聴講生になるもよし、通信教育学部で学ぶもよし、一日だけ公開講座に参加するもよし、学生に戻って青春を謳歌して下さい。

今こそ「人間らしく生きるとは？」を楽しく(楽しくが大事です)問い続けて下さい。

## 同窓会長挨拶

中学院大学、短期大学部同窓会会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝にて活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃は、中部学院大学・短期大学部同窓会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。さて、本同窓会では、昨年に続きまして、岐阜済美学院創立100周年、大学開学20周年、短大50周年の記念の年と位置付け、同窓会より学院・大学へ、記念となる形を残したいと考えておりました。そこに、学院から「大学正面左側に、同窓生、在学生の憩う公園を造り、大学の顔としたい」とのお話を頂きました。早速、臨時評議員会を開催し、評議員の皆様にご協議を頂き、記念公園整備のご承認を頂きました。秋のたのしみ祭(10月20日)には、開会式の後、記念公園寄附の目録贈呈と、銘板の除幕セレモニーを予定しております。今年も多くの同窓生がホームカミングデーに集うことを期待しています。

最後になりましたが、18年度評議員会におきまして、会長以下全役員が再任されました。微力ではございますが、同窓会の発展に力を合わせて当たる所存です。皆様のお力添えをよろしくお願い致します。



同窓会会長  
小池 久

## 2018年度 中部学院大学・中部学院大学短期大学部 同窓会評議員会を開催しました

7月8日(日)に関キャンパス同窓会室にて2018年度同窓会評議員会を開催しました。開会に先立ち、古田善伯大学学長、片桐多恵子短期大学部学長よりご挨拶があり、続いて小池久同窓会会長が評議員会の開会を宣言し、議事進行に移りました。

評議員会では、事業報告、事業計画、決算報告、予算案、記念公園やノベルティの作成などについて事務局から提案され、様々な意見をいただきました。

今年度は役員改選の年にあたり、新役員が承認されました。

10月20日(土)に開催予定のホームカミングデーでは、毎年大好評の「特別講義」を今年も実施する方向で承認されました。今年度は、理学療法学科の先生に講義していただきます。

評議員の皆様より貴重なご意見をいただき、実りあるお時間を過ごすことができました。

最後に、平井 崇広副会長より閉会の挨拶をいただき、評議員会を閉じました。



## 2018年度中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会役員

### ■同窓会役員

会 長 小池 久(専攻科1999年度卒)  
副 会 長 平井崇広(人間福祉学部2001年度卒)  
今村昌代(幼児教育学科1978年度卒)  
会 計 大岩詩織(子ども学科2015年度卒)★  
書 記 安田千夏(健康福祉学科2006年度卒)  
監事/会計監査 山本竜也(人間福祉学部2004年度卒)  
宮部陽子(岐阜幼稚園教員養成所1967年度卒)

### ■役割・任期

総 務 委 員 支部運営・名簿・会計・管理運営【2年】  
広 報 委 員 同窓会報の発行、同窓会ホームページの運営【2年】  
事 業 委 員 ホームカミングデー、講演会等イベントの企画・立案・実施【2年】  
キャリア支援委員 キャリア支援【2年】

### ■教職員同窓会事務局

委 員 長 土谷彩喜恵  
副 委 員 長 菅沼淳一  
事 務 局 員 加藤大輔 土谷彩喜恵(委員長) 瓜巢敦子 菅沼淳一(副委員長)  
益田明(事業委員) 黄玲 櫻川唯(広報委員) 安田千夏(書記)  
富尾友紀(広報委員) 間宮大貴 大岩詩織(会計)  
河合祐希(総務委員) 長谷川佳奈 ★安岡大規(キャリア支援委員)  
海老諭香 足田幸代(キャリア支援委員) 山住亜子(事業委員)  
森和美(総務委員) 飯島留美 野田玉枝 栗山有里枝 西奈緒  
事 務 室 丹羽章(事務局長) 市原正樹(事務局次長) ★加藤知之(学生支援部長)  
福手登成(学生課) ★栗山有里枝(学生課) 長谷川佳奈(学生課)

★:新任

## 2017年度 同窓会 決算報告

(単位:円)

### ■収入の部

項 目	2017年度予算	決 算	備 考	
繰越金	2,468,902	2,468,902		
入会金	5,080,000	5,070,000	入学者507名(大学353名、短大154名)	
会 費	10,560,000	10,260,000	卒業生513名(大学4年生367名、短大2年生146名)	
雑収入	預金利息 等	11,098	10,798	預金利息、野点売上
合 計	18,120,000	17,809,700		

### ■支出の部

項 目	2017年度予算	決 算	備 考	
会議費	400,000	210,250	評議員会、運営委員会開催費	
役員費	500,000	0	同窓会事務担当者採用予定	
名簿整理費	200,000	90,720	同窓会事務局による名簿整理費用	
通信・印刷費	3,000,000	2,824,781	ホームカミングデー案内状、同窓会報の作成・発送	
事業費	国際交流奨学金	0	0	国際交流活動に対する援助
同窓会長費	200,000	145,000	スポーツ・文化活動で功績のあった会員	
地方支部活動費	1,000,000	114,145	地域支部活動・認定支部活動の援助	
活動費	1,000,000	608,744	ホームカミングデー・学びの森フェスティバル(同窓生他)開催費	
事務費・消耗品費	50,000	0		
慶弔費	50,000	0		
雑 費	20,000	14,268	振込手数料	
記念事業積立金	11,000,000	11,000,000	短大創立50周年・大学創立20周年記念事業積立	
予備費	700,000	332,857	大学行事への協賛、会費返還	
小 計	18,120,000	15,340,765		
次年度繰越金		2,468,935		
合 計	18,120,000	17,809,700		

### ■特別会計

[記念事業積立金]

項 目	収入額	支出額	備 考
繰越金	63,000,000		
2017年度積立金	11,000,000		
		0	
小 計	74,000,000		
残 高		74,000,000	

[国際交流奨学金基金]

項 目	収入額	支出額	備 考
前年度繰越金	3,000,000		
基金組入	0		規定に基づき、前年度奨学金支出額を基金に組み入れ
奨学金		0	
小 計	3,000,000	0	
残 高		3,000,000	

## 2018年度 同窓会 予算

(単位:円)

### ■収入の部

項 目	2018年度予算	2017年度予算	備 考
繰越金	2,468,935	2,468,902	
入会金	5,870,000	5,080,000	入学者数587名(大学427、短大160)
会 費	10,740,000	10,560,000	卒業予定者数537名(大学4年生370名、短大2年生167名)
雑収入	預金利息 等	11,065	11,098
合 計	19,090,000	18,120,000	

### ■支出の部

項 目	2018年度予算	2017年度予算	備 考	
会議費	400,000	400,000	総会・評議会、運営委員会開催費	
役員費	500,000	500,000	同窓会事務担当者採用予定	
名簿整理費	200,000	200,000	同窓会事務局による名簿整理費用	
通信・印刷費	3,000,000	3,000,000	ホームカミングデー案内状・同窓会報の作成・発送	
事業費	国際交流奨学金	0	0	国際交流活動に対する援助
同窓会長費	200,000	200,000	スポーツ・文化活動で功績のあった会員	
支部活動支援費	1,000,000	1,000,000	地方支部活動・認定支部の援助	
活動費	1,000,000	800,000	ホームカミングデー、学びの森フェスティバル(同窓生サロン)	
事務費・消耗品費	50,000	50,000		
慶弔費	50,000	50,000		
雑 費	20,000	20,000	振込手数料	
記念事業積立金	11,000,000	11,000,000	短大創立50周年・大学創立20周年記念事業積立	
予備費	1,470,000	700,000	大学行事への協賛、会費返還、ノベルティ制作費	
小 計	19,090,000	18,120,000		
次年度繰越金		0		
合 計	19,090,000	18,120,000		

### ■特別会計

[記念事業積立金]

項 目	収入額	支出額	備 考
繰越金	74,000,000		
2018年度積立金	11,000,000		
記念公園工事費		35,000,000	
小 計	85,000,000	35,000,000	
残 高		50,000,000	

[国際交流奨学金基金]

項 目	収入額	支出額	備 考
前年度繰越金	3,000,000		
基金組入	0		規定に基づき、前年度奨学金支出額を基金に組み入れ
小 計	3,000,000	0	
残 高		3,000,000	





学校法人岐阜済美学院は、1918年、片桐龍子先生により、岐阜裁縫女学校として創立され、今年で100年を迎えました。2017年11月25日(土)長良川国際会議場(岐阜市長良福光)において、岐阜済美学院創立100周年記念祭典を挙行之、来賓、在校生や卒業生など約1100人が来場しました。

# ひとづくり100年 未来へつなぐ



100周年記念祭典にてヴァイオリンを演奏する濱島秀行さん  
(中部学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科 2002年3月卒業)



100周年記念祭典にて歌を披露する瀧上雅代さん  
(中部女子短期大学 商学科 1999年3月卒業)

心の組曲「未来へのカンタータ」～ポーロニアの丘の上で～のテーマのもと、岐阜済美学院の在學生・在園児に加え、学院ゆかりの音楽家など、総勢385名による六章仕立ての音楽祭典となりました。

中部学院のカリヨン百鐘で開始を告げ、序章ではハーブの演奏が行われました。

第一章では、パイプオルガンの音とともに済美高等学校聖歌隊による賛美歌合唱に続き、中部学院大学・済美高等学校合同吹奏楽の演奏がホールに響きました。

第二章は、合唱をはじめに、片桐武司理事長が決意を述べ、来賓からは古田肇岐阜県知事が祝辞を述べました。その後の記念講演では、カレーハウスCoCo壱番屋の創業者で、本学客員教授である宗次徳二氏が講演を行いました。

第三章・第四章は、岐阜済美学院の「輝きの現在(いま)」[つながら、学びの調べ。友情・愛]として、学院卒業の音楽家による音楽と、映像による華やかなコンサートとなりました。第四章では、中部女子短期大学(現・中部学院大学短期大学部)卒業生で歌手の瀧上雅代さん、中部学院大学卒業生でヴァイオリニストの濱島秀行さんも出演し、歌と演奏で会場を酔わせました。

最終章は、「未来への序奏」として、出演者全員による合唱で感動のフィナーレを飾りました。

学院のこれまでの歩みがあってこそ、短期大学50年、大学20年の歴史があります。今後も、学院一丸となってこれまでの100年で培ってきた「人づくり」をさらに未来へとつないでいきたいと考えています。

同窓生の皆さまには、これからも、温かくお見守りいただきましたら幸いです。



記念祭典のフィナーレでは、総勢385名で「君が明日と呼ぶものを」を合唱、演奏しました。



学校法人岐阜済美学院 片桐 武司 理事長



岐阜県知事 古田 肇 氏



カレーハウスCoCo壱番屋 創業者 宗次 徳二 氏

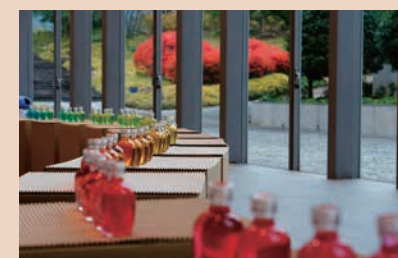
ホワイエでは、岐阜済美学院創立100周年に関する展示が行われました。



「岐阜済美学院はひと」を象徴する園児、高校生、大学生の写真パネル



吹奏楽部による演奏



明るい学院の未来を表した  
在園児と在学生の作品

since 1918  
岐阜済美学院 Gifu Seibi Gakuin  
**100**  
Anniversary th



## 第7回 Clinical Research Meeting

■ 報告者: 服部 潤  
リハビリテーション学部 理学療法学科2010年度卒



2017年10月8日(日)に毎年、理学療法学科の林ゼミと浅野ゼミ合同で企画している第7回Clinical Research Meetingを岐阜市文化センターで開催しました。  
 今年は、卒論発表・卒業生の症例報告に加えて、平針かとう整形外科の岡西尚人先生を招いて特別講演をして頂きました。  
 また、他のゼミからの参加者もあり、先輩・後輩関係なく発表に対して活発な議論が行われ、自分が考えていなかった視点での解釈やアプローチなど、私自身も大変良い刺激になりました。このような場を大切に、今後も続けていきたいと思っております。  
 来年も同時期に開催する予定です。卒業生でしたらどなたでも参加可能となりますので、興味のある方は是非ご参加ください。

## 女子バスケットボール部 中部学院39ers

■ 報告者: 櫻川 唯  
人間福祉学部 健康福祉学科2005年度卒

2006年に発足した、女子バスケットボール部の同窓生チーム、中部学院39ers(ミクス)。名前の由来は、「39」という数字に、ミックス(バスケットボールを通じて先輩後輩との交流)と感謝(中部学院大学女子バスケットボール部を通じて仲間と出会えたことに感謝)の気持ちを込め、中部学院39ersと名付けました。  
 初めは5、6人で始めたチームでしたが、現在は16名。結婚・出産を終え、チームに戻ってくるママさんプレイヤーも増えてきました。毎週土曜日の夕方に、栄光館に集まり、練習や練習試合を行い、それぞれの立場での近況報告も行っています。

2017年度は、県内大会で優勝し、東海大会で初めて勝ち星を上げ、全国大会に出場することができました。3月に佐賀県で行われた、全日本クラブバスケットボール選手権大会では、勝つことはできませんでしたが、強豪チームと戦うことによりさらに力をつけ、仲間との絆を深めることができました。

同窓生でチームを作り活動し、結婚や出産で仲間が一時抜けることもありますが、また新しい仲間を迎え入れ、年代を超えた仲間づくりができています。



## 同窓会支部をつかって、同窓会を盛り上げよう!

### 同窓会支部とは?

地域支部と認定支部の二つがあり、地域支部は原則として都道府県を単位として組織するもので、認定支部はゼミ、サークル、卒業年度別のOB会および職域団体の同窓生グループを単位として組織するものです。構成人数は10人以上となっています。

### 同窓会支部活動のメリット

同窓会支部を結成し、支部活動を行ったときは、その活動に要した費用の一部の補助を受けることができます。

例えば...

- ① 郵送費の補助。発送件数が100件以内は5,000円の補助など。
- ② 施設利用料について、請求額の50%を上限として交付。補助額については20,000円を上限とする。
- ③ 同窓会報への原稿提供に対する補助。活動を投稿された場合は、上限を10,000円として補助する。

上記のような様々な補助の制度があります。詳細は、P14同窓会支部活動費補助規定をご確認ください。

### 実際に、同窓会支部を設立し、活動しよう!

#### ① ゼミで支部をつくってみよう!

ゼミ仲間を10人以上集め、大学HPから同窓会支部設立申請書をダウンロードし、同窓会長宛に同窓会事務局のある学生課に提出!

運営委員会で審議後、評議員会にて承認

ゼミの認定支部設立

#### ② 活動の補助金を受けよう!

- |                   |                                            |
|-------------------|--------------------------------------------|
| 1.ゼミ同窓会の案内を発送     | ゼミの同級生20名に発送<br>補助金規定第3条より5,000円の補助        |
| +                 |                                            |
| 2.外部施設で同窓会&講演会を実施 | 外部施設とプロジェクターを利用<br>補助金規定第3条より25,000円の補助    |
| +                 |                                            |
| 3.同窓会報への原稿提供      | 活動報告として、原稿と活動写真を提供<br>補助金規定第3条より10,000円の補助 |

1,2,3を合わせて40,000円の補助が受けられました。

上記のような活動を行う際には、年1回として、補助金および案内発送業務、返信用はがきの提供を受けることができます。詳細は、P14同窓会支部活動費補助規定をご覧ください。

◎不明な点は学生課までお問い合わせください。

## 幼児教育学科「50周年記念同窓会」を開催しました!



岐阜済美学院から歩み始めた「保育」の学び舎。幼児教育学科は、岐阜幼稚園教員養成所、岐阜保育専門学校、岐阜済美学院短期大学、中部女子短期大学を経て、現在の中部学院大学短期大学部になり、50周年を迎えました。そして、長い歴史の中で8,000余名の卒業生が巣立ち、卒業生の多くが地域社会で様々な活躍をしています。  
 この記念すべき50周年を迎えるにあたり、2018年1月27日(土)に、思い出の関キャンパスにて、記念同窓会を開催いたしました。

第1部の式典はグレースホールにて行いました。式典では、会長 田中一輝様の挨拶に始まり、名誉会長 片桐多恵子学長の挨拶では学院の歴史を共に振り返りました。その後、現在の幼児教育学科の紹介を学科長の白幡久美子先生が、そしてミニ講話「現在の子どもを取り巻く環境」についてダーリンプロ規子先生がご説明くださいました。式典を通じて、保育の大切さ、子どもと共に生きることの尊さを改めて感じられたことと思います。参加者全員で撮影した写真は、一生の宝物になることでしょう。



恩師からのメッセージを幼教らしい装飾で紹介

第2部の懇話会は、場所を移し、本学ポローニア(学食)にて行いました。本学独自の人材バンクの紹介では、資料を見ながら、改めて保育を担う人材の大切さを感じられたのではないかと思います。乾杯は、恩師を代表して、浅倉恵一先生が音頭をとられました。その後、卒業年度ごとにテーブルにつき、美味しいパンやケーキに舌鼓を打ちながら、あちこちで話に花が咲いていました。アルバムコーナーでは学生時代の自分たちを時折折らずかしくしながらも振り返る姿がありました。

また、今回残念ながらご欠席の先生方から届いたメッセージが飾られたコーナーでは、懐かしさに目を細め、先生方との大切な思い出を振り返っていました。



1965~1969年度卒業生



1971~1990年度卒業生



1991年度卒業生



1994年度卒業生



2002~2005年度卒業生



2006~2011年度卒業生



2013年度卒業生

#### (出席いただいた教職員)

明石英子先生/浅倉恵一先生/飯尾良英先生/石川淑人先生/石原通男先生/伊藤祐子先生/岡田泰子先生/沖中秀子先生/小椋優作先生/片桐多恵子先生/加藤コラソン先生/葛谷悦子先生/佐藤由紀子先生/志村真先生/白幡久美子先生/杉山祐子先生/高橋良明先生/谷口篤先生/ダーリンプロ規子先生/土屋明之先生/西垣吉之先生/林陽子先生/平松喜代江先生/古川芳子先生/別府悦子先生/栗山一郎様/三品真紀様



## 大川内 悦子さん

岐阜済美学院短期大学 幼児教育科  
1968年度卒



### ●大学時代の思い出

今から50年前、関山田からゴルフ場があるだけで民家は全くなく、山の中に関商工と支援施設と短大だけがありました。学校には毎日徹明町からスクールバス利用の通学となっていました。乗る人は、学長の孝先生、多恵子先生、諸先生、同級生のみとなっていました。今では考えられない組み合わせでした。おかげで先生方と雑談する事も多く身近に感じる関係となり、楽しいバス通学でした。

学校では授業の他にクラブ活動となるのですが、私達には先輩がいなかったので、何をすることも仲間と話し合い、先生と一緒に立ち上げる事からでした。問題が起これば話し合い進めるのが常でしたから、先生、友達との繋がりは濃密なものでした。今になれば大変は事も多かったけれども、良い経験ができていたのだと感じています。

### ●最近の出来事

卒業後は、幼稚園、保育園に勤務し定年退職を十年前に迎えることができました。その後地域に貢献したい思いで地元の子育て支援センターを立ち上げ、子育て中の方々の支援に勤めたり、児童施設対象に提供するサービスが良質で適切なものか、子どもの発達援助などが子どものために行われているか公正・中立な立場で見せてもらい、より良い施設運営を応援する第三者評価委員として評価をしたりしています。

## 渡部 雄大さん

中部学院大学 リハビリテーション学部 理学療法学科  
2011年度卒



### ●大学時代の思い出

お写真大学時代は勉強だけでなくアルバイト、部活動、サークル活動を通して、様々なことを経験しました。初めてしたアルバイトではお金を稼ぐことの大変さを知りましたし、学内だけでは関われない年代の方々と関わる貴重な時間でした。部活動はテニス部に所属し、休日だけでなく平日の授業終わりから日が暮れてボールが見えなくなるまで大会に向け練習を行っていました。また、サークル活動では施設の行事で利用者さんとともにイベントの手伝いを行いました。部活動やサークル活動を通して他学科とも交流が持てたことで楽しい日々が過ごせました。勉強面ではテスト前にファミレスに集まって勉強したことやルームシェアでの実習、国家試験対策でのグループ学習など 苦しい時期も周りの人に支えられて充実した4年間でした。

### ●最近の出来事

卒業後は回復期病院で2年間勤めさせていただき、現在は大学病院で勤務をしています。当院は運動器、神経、内部障害と3つの分野でチームが分けられています。入職後は3年間で各チームを1年毎にローテーションし専門分野ごとにリハビリを行なってきました。現在は運動器チームにて整形外科疾患を中心としたリハビリを担当しています。特色としては、手術前と退院時に筋力や関節の動きの評価だけでなく、3次元動作解析装置を使用し客観的な歩行評価を行っています。初心を忘れずに自分が患者さんのために何ができるかを常に考えて臨床だけでなく研究活動も進めていけたらと思います。

## 宮垣 貴之さん

中部学院大学 人間福祉学部 健康福祉学科  
2013年度卒



### ●大学時代の思い出

入学して2年間、野球部として寮生活を送り、怪我をして部活を辞めた後は一人暮らしで2年間学校に通いました。寮生活では共に過ごす仲間と絆を深め、退部後は学生会に入り、学祭やクリスマス祝会など様々な行事に参加し充実した生活を送ることができました。

今思うと、ただ大学生活を楽しむだけでなく、もっと将来のことを考えて勉強や進路選択をするべきであったと後悔もありますが、大学での経験すべてが自分の支えになっていると思います。

### ●最近の出来事

卒業後、食品製造会社の営業として2年間務め、現在は、先輩に勧められた消防吏員として勤務しています。

つい先日、公務員就職ガイダンスということで中部学院大学の学生に講義をさせていただく機会がありました。自分の体験談や感じたことを中心に話をしましたがうまく話せず、まだまだ知識・経験が不足していると感じさせられました。もっと多くの経験を積み、聞いている人が退屈しないような話のできる人間になりたいと思いました。

最後に私事ですが卒業後3ヶ月で結婚し、3歳の娘が1人います。いつまでも若く、たくましいお父さんでいれるよう仕事、プライベート共に頑張っていきます。

## 伊藤 日香理さん

中部学院大学 子ども学部 子ども学科  
2015年度卒



### ●大学時代の思い出

BLUE RIBBONというダンスサークルに所属していました。毎年行われるたのしみん祭や、学びの森フェスティバルでダンスを披露していたことが印象的です。また、サークルでボランティアに参加したり、幼稚園でダンスを披露したことで、たくさんの方々と関わることも、大学生活での大きな財産です。

入学当初は幼稚園教諭を目指していましたが、小学校教諭免許も取得可能になり保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の3つの資格取得を目指すことにしました。講義を受けているうちに、子どもたちの「できる！」を増やせる小学校教諭になりたいと思いました。取得免許の幅を広げたことで関わる友人も増え、学生生活もより充実しました。現在一緒に遊んだり、仕事の悩みも共有できる友人と出会えたことに感謝しています。

### ●最近の出来事

昨年度教員採用試験に合格し、岐阜市で小学校教諭として勤務をしています。卒業後も自主的に大学に通い勉強を続けました。大学時代もお世話になっていた先生方が、採用試験のための対策プリントを作って下さるなど協力して下さいました。多くの方が支えてくださったおかげで、教育者として頑張ることができています。

今は小学校3年生の担任で、子どもたちと全力でやるドッジボールがとても楽しいです！大学時代の友人とも定期的に会うことができ、仕事もプライベートも充実しています。



看護リハビリテーション学部 看護学科  
2017年度卒業

## 柴田 凌さん

岐阜市民病院勤務

私は現在、岐阜市民病院で勤務しています。学生時代は実習をはじめ部活動にサークル、アルバイトといった様々な経験をする事ができました。部活動ではバレーボール部に所属しており、初心者ではありましたが日々の練習に取り組み、四年生まで継続することができキャプテンまで務めさせていただきました。仲間との練習や試合は今でも印象に残っています。

看護学生の山場となる実習では、中部学院大学の特徴である複数の病院施設への実習が、就職活動のリクルートの素材になったことや、数多くの病院の特徴や雰囲気、特色といった多くの看護観を学ぶことができ自分のなかでの考え方、看護観が広がったとても良い実習となりました。この時の経験、看護観は今でも職場で活かされています。

そして、学生最後の山場となる国家試験では先生たちの手厚いサポートを受け、仲間と一緒に勉強することでお互いを刺激しあい知識を深めていくことが国家試験の合格につながったと思います。

また、自分たちは一期生であったことから、先輩がおらず常に自分たちで多くのことを行ってきました。サークルの立ち上げやボランティア活動への取り組みから、何かやりたいことがあれば自主的に行動すること、積極的に行動し先生や周りに協力を得るといった自主性、積極性が育まれたと思います。さらに、一期生であることから自分たちの姿が後輩へ大きな影響を与えるため、実習や外部との交流時は一期生であるという自覚と中部学院大学の学生であるという誇りをもって活動し、日々の学生生活を送ることができました。

こういった自分たちの考えを、好みに表現したり行動したりできたのも、それをサポートして下さった看護学科の先生た



## 看護学科1期生が卒業しました

2014年4月に開設した看護リハビリテーション学部看護学科は、この3月に初の卒業生を輩出しました。1期生は、先生方や仲間と共に一丸となって国試対策に取り組み、必ず合格するという強い気持ちを持ち続け、看護師国家試験に全員が合格するという素晴らしい結果を残し、医療の世界へと巣立ちました。

看護学科の実習提携先は、岐阜県内を中心に80ヶ所以上を数えます。3年次には、8ヶ月の間に約10ヶ所の医療機関や福祉施設、保育所等で実習を行い、看護経験を積み重ねました。このような経験が現場での力となって十分に発揮されることを期待しています！

ちをはじめ、多くの方々が協力して下さったおかげだと思い感謝しています。そして、お世話になった方々への恩返しとして自分たちにできることは、看護師として多くの患者様のために看護を実践し、元気に仕事をしている姿を見ていただくことだと私は思います。就職してはや半年が経とうとしていますが、まだまだ分からないことも多く、自分にできる看護は何かと日々考え探しているところです。ですが、大学時代に経験したことやこれまで多くの体験をしてきたことは職場、仕事でも役に立っていきます。そして、職場の同期や先輩たちも優しく、わからないことは丁寧に教えてくださるため、楽しく毎日が充実した日々を送っています。まだ、未熟な自分ではありますが、日々の仕事で一人でも多くの患者様に笑顔になっていただける看護を見つけ、日々勉強していきたくと思います。学生の皆様も勉学に実習にと大変かと思いますが、体調に気をつけて無理のないように頑張ってください。一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。





# トピックス

## 「記念公園」～継承の道～(仮称)10月完成 学生、教職員、地域の方の憩いの場に

岐阜済美学院創立100年、中部学院大学開学20周年、短期大学部開学50周年を記念した「『記念公園』～継承の道～(仮称)」が10月、関キャンパスの正面玄関南(左側)に完成する予定です。

最大の特徴は、積み重ねてきた本学の歴史と次代へと継承していく様子を植栽と舗装で表現しているところです。舗装のブロックがストライプになっていて、1本を10年とし、100年の歴史を表現しています。11本目は次世代へ飛躍していく思いを込めています。

敷地内には、ソメイヨシノを新たに植栽し、道路東側の駐車場や体育館周辺など既存の桜並木と調和した景観を生み出しています。足元には、季節を感じられる花々が咲く低木や宿根草、多年草を配置し、にぎわいのある植栽となっています。

また、パーゴラやベンチ、テーブル、水飲み場などを設

置しています。学生の皆さんをはじめ、教職員や地域の方々、本学を訪れる方々が気軽に集う憩いの広場となることが期待されます。



関キャンパスの正面玄関南に新たに完成する予定の記念公園(イメージ)



## 高大一体として空手道部を強化

2018年4月より中部学院大学に空手道部が新たに発足しました。あわせて系列校である済美高等学校にも空手道部を発足し、高大連携で活動を開始しました。練習の拠点を中部学院大学関キャンパスに置き、大学生11名・高校生5名の計16名で毎日稽古に励んでいます。

創部初年度、大学生11名で始動した空手道部は、全員が1年生ながら全日本学生選手権の予選大会となる東海学生春季大会で躍動しました。女子個人形には3名が出場し「優勝」「2位」「3位」と上位を独占。男子個人形には2名が出場し「優勝」と「5位」。女子個人組手・男子個人組手はともに「5位」に入賞という結果を収め、部員11名中9名が全日本学生選手権大会への出場権を獲得することができました。高校生に関しても、今年は地元岐阜で開催されるインターハイに女子個人組手に1名が出場権を獲得。まだ第一歩を踏み出したに過ぎませんが、幸先の良いスタートを切ることができました。今後は全国で活躍できるよう挑戦していきたいと闘志を燃やしています。

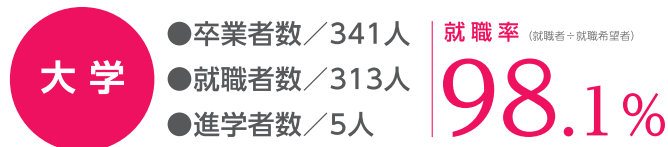
今後の展望としては、男女の形、組手ともに団体戦に出場することです。今年度は創部初年度で部員数も少ないため個人戦のみの参戦となりますが、来年度は部員数が増えることで団体戦に臨めるようになります。部内も活気づきチーム力が上がっていくと、個々の視野が広がっていくため、人間力の向上にも繋がると考えています。“人間力の向上なくして、技術の向上なし”の言葉を軸として一歩ずつ確実に邁進していきます。



東海学生春季大会 男子個人形 優勝

## 進路・就職支援

### 2017年度(2018年3月卒)就職状況



公務員6、企業90、教員・講師17、病院125、病院(精神系)5、幼稚園(私立)6、認定こども園2、保育所(公立)10、保育所(私立)5、児童養護施設・乳児院・母子生活支援施設11、その他の教育・学習支援3、障害者(児)支援施設1、特別養護老人ホーム7、介護老人保健施設4、その他の高齢者施設8、複合福祉施設3、社会福祉協議会9、その他の福祉事業等1



公務員1、企業13、病院6、幼稚園(私立)25、認定こども園5、保育園(公立)12、保育園(私立)31、児童養護施設・乳児院3、障害者支援施設13、特別養護老人ホーム9、介護老人保健施設8、その他の高齢者施設13、複合福祉施設2、社会福祉協議会1、その他の福祉事業等2

## キャリア支援科目「仕事と人生」卒業生キャリアフォーラム

「仕事と人生」は、就職を控えた大学3年生と短期大学部1年生を対象に開講します。同窓生をパネリストとして招いた「卒業生キャリアフォーラム」を大学、短期大学部とも12月18日に関キャンパスで開催しました。公務員、企業、福祉、保育、介護の各分野で活躍する同窓生が、就職活動への心構えやポイント、進路決定で大切にしたこと、学生時代に経験して

おくと良いことなどを伝えました。参加した学生からは「身近なみや言葉遣いは面接のために気をつけるのではなく、普段の生活から意識して行動していきたい」「自己分析が大切であることを改めて実感した」「希望の仕事につけた方話から、諦めずに頑張る夢を叶えようと思った」など、前向きで積極的な意見が聞かれました。

### 大学卒業生 勤務先

- 社会福祉法人 かかみ野の会 障害者支援施設さわらび苑(サービス管理責任者)
- 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会(福祉人材部主任)
- 生活協同組合コープぎふ(営業)
- 学校法人岐阜済美学院 中部学院大学(事務員)



### 短期大学部卒業生 勤務先

- 医療法人香徳会 老人保健施設太陽苑(介護福祉士)
- 美濃加茂市立古井第一保育園(公立保育士)
- 学校法人岐阜済美学院 中部学院大学・中部学院大学短期大学部附属幼稚園(幼稚園教諭)
- 社会福祉法人樹心会 児童養護施設樹心寮(保育士)
- 一般社団法人光陽会福祉会(就労支援員)



### 人材バンク登録のご案内

キャリア支援センターでは「中部学院大学・中部学院大学短期大学部人材バンク」を設置し、同窓生への多様な就職支援を行っています。登録ご希望の方は、以下の要領をお願いします。 ※登録された方には、随時新しい就職情報を提供いたします。

**FAX利用の場合** 本学ホームページ【就職・キャリア支援】→【人材バンク登録のご案内】→【人材バンク登録方法】の順で申込用紙をダウンロード。必要事項記入の上、キャリア支援センターに送信。 **FAX:0575-24-6656**

**E-mail利用の場合** 下記項目を記入の上、キャリア支援センターに送信。 **career-c@chubu-gu.ac.jp**

- ①氏名
- ②郵便番号・住所
- ③電話番号
- ④E-mailアドレス
- ⑤卒業年度
- ⑥卒業学科
- ⑦希望職種(幼稚園・保育園、施設関係、病院、一般企業、その他)
- ⑧資格・免許(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、教員免許、保育士、その他)
- ⑨現在の就業状況(正規職員、非正規職員、未就業)

※登録された内容は、就職情報提供以外には使用しません。 ※連絡は原則としてE-mailで行います。  
※当センターの「人材バンク」は、転職を奨励・斡旋するための制度ではありません。現在就業中の方は、慎重な対応をお願いします。



# ホームカミングデー

2018年10月20日(土) 10:00~

関キャンパスにて

大学祭  
たのしみん祭  
同時開催!!

10月20日(土)にホームカミングデーを開催いたします。抹茶コーナー(野点)、ビンゴ大会などのワクワクするコーナーはもちろん、今年度は「10年後の私への手紙」も企画しています。

例年、大好評の特別講義も実施いたします。今年は理学療法学科 福田正教授より「身体の機能を計測しよう!」と題しまして講義を行っていただきます。ぜひ、懐かしの大学でもう一度学んでみませんか。皆さまお誘いあわせの上、ホームカミングデーへお越しください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



## ホームカミングデープログラム

開会式/記念公園の贈呈式 記念公園/除幕式

### 同窓会室

10:00  
}  
14:00

- 恩師と語ろう
- アルバム閲覧
- 10年後の私への手紙
- わたしもハロウィン体験
- スタンプラリー

### グレースホール

13:00  
}  
13:45

特別講義  
身体の機能を計測しよう!  
講師:福田正先生(理学療法学科教授)

13:50  
}  
14:45

- ホームカミングデーセレモニー
- 豪華!ビンゴ大会

15:00

- スタンプラリー景品交換

**お車でお越しの皆さまへ** 正門前駐車場もしくは第1学生駐車場をご利用ください。

**スクールバス** スクールバスの運行時間に変更になる場合があります。詳しくは本学のホームページをご覧ください。

#### ■大学行き ※ JR那加駅...各務原キャンパス経由

JR岐阜駅	JR美濃太田駅	名鉄犬山駅	JR那加駅※	JR多治見駅	北神戸駅
9:10	9:10	9:10	9:20	8:30	8:05
9:51		10:20		10:40	
11:20	11:20		11:30		

#### ■大学帰(帰り) ※ JR那加駅...各務原キャンパス経由

JR岐阜駅	JR美濃太田駅	名鉄犬山駅	JR那加駅※	JR多治見駅	北神戸駅
13:30	13:30	13:30	13:30	13:30	13:30
15:15	15:15	15:15			
17:20	17:20	17:20	17:20	17:20	17:20

携帯サイト URLから参加申し込みできます! →

<https://docs.google.com/forms/d/1JU4nyCebJ4UEMy-HIZDjAU8-TmYbWjSoKhr2chzqhAg/edit>



## 3年次編入学試験のご案内

短期大学・大学を卒業のみなさんは、下記学部への3年次への編入学が可能です。但し、ご卒業された学科によって編入学できる学部・取得できる資格が異なります。

■募集学部/人間福祉学部 人間福祉学科  
教育学部 子ども教育学科

■選考方法/書類審査、小論文、個人面接による総合評価

■出願期間/前期:2018年10月22日(月)~11月6日(火)  
中期:2018年11月12日(月)~11月27日(火)  
後期:2019年1月30日(水)~2月12日(火)

■試験日/前期:2018年11月11日(日)  
中期:2018年12月1日(土)  
後期:2019年2月16日(土)

\*詳しくは下記までお問い合わせください。

中部学院大学 入試広報課/ TEL:0575-24-2213 FAX:0575-24-2367 E-mail:nyushi@chubu-gu.ac.jp

## 中部学院大学・短期大学部 同窓生特別推薦入試のご案内

### 同窓生特別推薦入試とは...

本学で修学され、ご卒業後も本学へのご理解とご協力をいただいていることに敬意を表し、感謝の念を入学試験制度に反映させるものです。下記の出願資格に該当する方が対象です。

出願資格

旧「済美保育専門学校・岐阜幼稚園教員養成所・岐阜済美学院短期大学・中部女子短期大学・中部女子短期大学第三部・岐阜保育専門学校」、現「中部学院大学短期大学部・中部学院大学」卒業生の2親等内の血族、姻族(子女、兄弟、姉妹、配偶者など)で、本学を専願とする方。

\*たとえば、受験される方のご両親、祖父母、兄弟姉妹が、卒業生の場合が対象になります。

■選考方法/●書類審査と個人面接等による総合評価 ●学校長推薦

■出願期間/2018年10月22日(月)~11月6日(火)

■試験日/11月11日(日)

特典① 入学金全額免除 特典② 受験料免除

\*詳しくは下記までお問い合わせください。

中部学院大学 入試広報課/ TEL:0575-24-2213 FAX:0575-24-2367 E-mail:nyushi@chubu-gu.ac.jp

## 中部学院大学 通信教育部 編入学のご案内

短期大学・大学をご卒業のみなさんは、通信教育部の3年次への編入学が可能です。(大学の学部によっては4年次編入学可)編入学のメリットは、短期大学・大学で修得した単位の認定により、最短2年間(4年次編入は1年間)で卒業が可能なおことです。

### 取得可能な資格

- ◎社会福祉士受験資格 ◎精神保健福祉士受験資格
- ◎認定心理士 ◎スクールソーシャルワーク教育課程修了
- ◎その他の資格・社会教育主事任用資格・社会福祉主事任用資格 等

### スクーリングについて

- ◎会場/本学(関または各務原キャンパス)・名古屋・金沢・松本・浜松・大阪・甲府
- ◎日数の目安/年平均8日程度

### 学費について

履修する科目やスクーリング数に応じて学費を支払う単位制学費システムにより、みなさんの都合にあわせて学ぶことができます。

■2019年度出願期間(4月入学)/2019年1月上旬~2019年5月上旬(予定)

同窓生のみなさんは... 特典① 入学金全額免除 特典② 選考料免除

\*詳しくは下記までお問い合わせください。

中部学院大学 通信教育部事務課/ TEL:0575-24-2287 FAX:0575-24-2710 E-mail:tsushin@chubu-gu.ac.jp



## 中部学院大学・中部学院大学短期大学部 同窓会会則

### 第1章 総 則

#### 第1条(名称)

本会は、中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会と称する。

#### 第2条(事務局の所在地)

本会の事務局を、〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 中部学院大学・中部学院大学短期大学部内に置く。

### 第2章 目 的

#### 第3条(目的)

本会は会員相互の親睦と教養を深め、母校の発展に寄与することを目的とする。

#### 第4条(事業)

本会は前条の目的を達成するために次の事業を行うことができる。

- 1)学術講演会、親睦会等の開催
- 2)会誌の発行
- 3)その他、前条の目的を達成するために必要と認める事業

### 第3章 会 員

#### 第5条(会員)

本会は正会員、準会員、特別会員をもって組織する。

- 1)正会員は岐阜済美学院短期大学卒業生、中部女子短期大学卒業生、済美保育専門学院卒業生、岐阜幼稚園教員養成所卒業生、岐阜済美学院短期大学附設幼稚園教員養成所卒業生、岐阜保育専門学校卒業生、中部学院大学卒業生、中部学院大学短期大学部卒業生及び評議員会で承認された者
- 2)準会員は中部学院大学・中部学院大学短期大学部の在学生及び旧教職員で準会員を希望する者
- 3)特別会員は中部学院大学・中部学院大学短期大学部教職員

#### 第6条(会員の権限)

会員は本会が主催する事業や学術講演会等に参加する資格を有し、会誌その他の配布を受け、これに投稿することができる。

#### 第7条(退会および除名)

- 1)退会を希望する者は、本会に届け出るものとする。ただし、既納の会費、入会金は返却しない。
- 2)本会の目的に反して、本会の運営を妨げ、または本会の名譽を著しく損なう行為のあった場合は、評議員会の議決によりこれを除名することができる。

### 第4章 役員、運営委員、評議員など

#### 第8条(役員)

- 1)本会に名誉会長2名、会長1名、副会長2名(大学1名・短期大学部1名)、監事2名及び運営委員若干名を置く。
- 2)名誉会長は中部学院大学学長及び中部学院大学短期大学部学長とする。

#### 第9条(役員の任期)

- 1)役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2)役員に欠員が生じたときは役員の補充を行うが、その任期は前任者の残任期間とする。

#### 第10条(役員の職務、権限)

- 1)会長は本会を代表し、会務を統括する。
- 2)会長は、運営委員会を開き議長となる。
- 3)副会長は会長を補佐し、事故あるときはその職務を代行する。
- 4)監事は運営委員会に出席し、本会の運営と経理会計を監査する。
- 5)運営委員は、運営委員会を構成し、会務を企画執行する。
- 6)名誉会長は運営委員会に出席することができる。

#### 第11条(役員、運営委員の選任)

- 1)運営委員は評議員の中から会長が指名し、評議員会の承認を得る。
- 2)会長と監事は運営委員の互選とする。
- 3)副会長は会長が評議員の中から指名し、評議員会の承認を得る。

#### 第12条(評議員の選任・交代)

- 1)評議員は卒業年次に学科ごと1名を互選する。
- 2)評議員の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 3)評議員は評議員会を構成し、運営委員を選出する。
- 4)評議員の交代は細則の定めるところによる。

#### 第13条(顧問)

- 1)本会に顧問2名(大学1名、短期大学部1名)を置くことができる。
- 2)顧問は会長の要請があるときは評議員会、運営委員会に出席して意見を述べることができるが、採決には加わらない。
- 3)顧問の任期は2年とし、再任は妨げない。
- 4)顧問は運営委員会で推薦し会長が委嘱する。

#### 第14条(幹事)

- 1)本会に幹事2名を置く。
- 2)幹事の任期は2年とし、再任は妨げない。
- 3)幹事は会務を補佐する。
- 4)幹事は運営委員会の議を経て、教職員の中から会長が委嘱する。

#### 第15条(教職員同窓会事務局)

- 1)本会に教職員同窓会事務局を置く。
- 2)教職員同窓会事務局は、現職の同窓生教職員をもって組織する。
- 3)教職員同窓会事務局には、委員長1名、副委員長1名、総務委員2名、広報委員2名、事業委員2名及びキャリア支援委員2名を置く。
- 4)任期は2年とし、再任は妨げない。
- 5)教職員同窓会事務局は、本会の同窓会事業を支援する。
- 6)教職員同窓会事務局の委員は運営委員会の議を経て、常勤教職員の中から会長が委嘱する。

### 第5章 会 議

#### 第16条(総会)

本会の総会の開催は、評議員会において定める。ただし、会員の10分の1以上から要望がある場合は、総会を開かなければならない。

#### 第17条(運営委員会)

- 1)本会は、企画執行機関として運営委員会を置く。
- 2)運営委員会は、第8条1項に掲げる役員、第15条3項に掲げる委員及び会長が指名する者をもって組織する。
- 3)運営委員会は会長がこれを召集する。
- 4)運営委員会においては、会長が議長となり、本会の事業を企画し、必要な一切の事項を審議し運営する。

#### 第18条(評議員会)

- 1)本会は、議決機関として評議員会をおく。
- 2)評議員会は、第8条1項に掲げる役員、第12条に掲げる評議員及び第15条3項に掲げる委員をもって組織する。
- 3)評議員会は会長がこれを召集する。
- 4)評議員会においては、会長が議長となり、本会の重要事項を審議する。
- 5)評議員会の議事は出席評議員(委任状を含む)の過半数の同意で定める。
- 6)評議員会は、会長がこれを召集し、毎年1回開催するものとする。但し必要に応じて臨時に開催することができる。
- 7)評議員会において議決された事項は、必要に応じ会員に報告しなければならない。

### 第6章 委 員 会

#### 第19条(委員会)

- 1)会長は必要に応じ、運営委員会の議を経て所定の問題に関する委員会を置くことができる。
- 2)委員会は委員長1名、委員若干名をもって構成する。
- 3)委員長および委員は会長が委嘱する。

### 第7章 同窓会支部

#### 第20条(地域支部・認定支部)

- 1)本会に地域支部及び認定支部を置くことができる。
- 2)地域支部及び認定支部の設立は設立申請書を会長に提出し、運営委員会で審議の上、評議員会の承認を得なければならない。
- 3)同窓会支部の細則については別に定めるものとする。

### 第8章 会 計

#### 第21条(本会の経費)

- 1)本会の運営及び事業に必要な経費は入会金、会費、事業費、寄付金その他の収入をもってあてる。
- 2)会費は次の通りとする。会費は前納とする。

入会金	10,000円(入学時納入)
会 費	20,000円(卒業年度納入)
- 3)既に正会員の資格を有する者は、入会金及び会費の納入を免除する。
- 4)旧教職員で準会員を希望する者

入会金	10,000円(退職時納入)
-----	----------------
- 5)特別会員は、会費の納入を免除する。
- 6)事業費は、事業毎に運営委員会で決定する。

#### 第22条(会計年度)

本会の会計年度は4月1日より次年の3月31日までとする。

### 第9章 慶事・弔事

#### 第23条(慶事・弔事)

慶事・弔事に対しては事務局保管の内規に定めるところによる。

### 第10章 会則の改正

#### 第24条(会則の改正)

本会則を改正するには評議員会において出席者の過半数の承認を得なければならない。

### 付 則

本会則は平成25年11月23日から発効する。

### 細 則

#### 第1条(評議員の交代)

評議員の交代は、同卒業年次・学科の正会員から会長が指名し、評議員会の承認を得る。

#### 第2条(評議員会への出席)

選任された評議員は、評議員会に学年・学科代表として出席する。

#### 第3条(書記・経理会計)

書記・経理会計は運営委員が担当する。

## 中部学院大学・中部学院大学短期大学部 同窓会支部細則

### 第1条

この細則は、中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会会則第7章にもとづき、同窓会支部(地域支部と認定支部)について定めるものとする。

### 第2条

地域支部は、原則として都道府県を単位として組織するものとする。

- 2)地域支部の結成は、支部規約、代表者の所在地、役員の氏名、会員名簿及び支部結成経過を同窓会長に申請して認定を受けなければならない。
- 3)地域支部は、支部規約(制定されている場合)、役員の氏名及び会員名簿を変更した場合、同窓会長に届け出るものとする。

### 第3条

- 認定支部はゼミ、サークル、卒業年度別のOB会および職域団体の同窓生グループを単位として組織するものとし、構成人数は10人以上とする。
- 2)認定支部の結成は、支部規約、代表者の所在地、役員の氏名、会員名簿及び、支部結成経過を同窓会長に申請して認定を受けなければならない。
- 3)認定支部は、支部規約(制定されている場合)、役員の氏名及び会員名簿を変更した場合、同窓会長に届け出るものとする。

# 中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会 同窓会支部活動費補助規程

(目 的)

#### 第1条

本規程は、中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会(以下「本会」という)が設置した同窓会支部の活動を一層推進するため、活動費補助の交付について必要な事項を定める。

(対 象)

#### 第2条

活動費補助の対象は本会に登録した同窓会支部(地域支部、認定支部)とする。

(補助金の基準額)

#### 第3条

活動費補助の内容は、同窓会支部の開催案内状郵送費、同窓会支部の運営、特色ある事業及び同窓会報への原稿提供とする。

- 2)同窓会支部の開催案内状郵送費に対する補助額は、次の通りとする。ただし、案内状に代えて新聞等で案内広告を掲載する場合は、30,000円を上限として交付する。

① 発送件数が100件以内	5,000円
② 発送件数が101～200件	10,000円
③ 発送件数が201～300件	20,000円
- 3)同窓会支部の運営に対する補助額は次の通りとする。

① 施設利用料については請求額の50%を上限として交付する。ただし、その補助額については20,000円を上限とする。
② プロジェクター等、機器を使用した場合は請求額の50%を上限として交付する。ただし、その補助額については10,000円を上限とする。
③ その他、特に同窓会長(以下「会長」という。)が必要と認めたものについては、請求額の50%を上限として交付する。ただし、その補助額は、30,000円を上限とする。
- 4)特色ある事業に対する補助額は、次の通りとする。

① 一般市民及び同窓生を対象とした講演会又は公開講座等の講師謝礼については、中部学院大学の支出基準にこれを準用する。
② パンフレット等の印刷費及び施設利用費並びにプロジェクター等、機器を使用した場合は、請求額の50%を上限として交付する。ただし、その補助額については30,000円を上限とする。
③ 事業の案内状郵送費及び新聞等への案内広告の掲載については、本条第2項と同様とする。
- 5)同窓会報への原稿提供に対する補助額は、次の通りとする。

①同窓会支部の活動を同窓会報へ投稿された場合は10,000円を上限として補助する。
-------------------------------------------

(申 請)

#### 第4条

活動費補助の交付を受けようとする同窓会支部は、別に定める交付申請書を事業実施の3週間前までに会長に提出しなければならない。

(交付の決定)

#### 第5条

前条の規定により交付申請書の提出があったときは、同窓会事務室にて内容を審査し補助金交付の可否を会長が決定する。

- 2)同窓会事務室は、前項の規定により補助金交付を決定したときは、速やかに当該同窓会支部に通知しなければならない。

(実施報告書の提出)

#### 第6条

本規程第3条により交付の決定を受けた同窓会支部は、別に定める実施報告書を2週間以内に会長に提出しなければならない。

(補助金の交付)

#### 第7条

補助金の交付は、実施報告書が提出された後、現金または口座振込にて行う。

- 2)交付を受けた同窓会支部は、会長に対し所定を受領書を提出しなければならない。
- 3)補助金の交付は原則として年1回とする。ただし会長が必要と認めたときは、この限りではない。

### 第4条

同窓会支部を結成し、支部活動を行ったときは、その活動に要した費用の一部を補助することができる。

- 2)前項の補助額に対しては内規に定めるところによる。

### 第5条

同窓会支部が行う定期総会について、その補助申請があった場合は、年1回、補助金及び案内発送業務、返信用ハガキを提供することができる。

また、支部が行う定期総会に教職員を派遣する場合は、年1回、その会の会費相当額および旅費を本部が負担することができる。

### 第6条

同窓会支部が行う定期活動について、その補助申請があった場合は、年1回、補助金および案内発送業務、返信用ハガキを提供することができる。

### 第8条

会長は、補助金の交付を受けた同窓会支部に対し、前条に定める実施報告書の内容に虚偽があった場合は補助金の全部または一部を取り消すことができる。

- 2)前項により補助金を取り消す場合は、会長は当該同窓会支部に対して文書で通知しなければならない。
- 3)補助金を取り消された同窓会支部は、前項に規定する文書を受取ってから1週間以内に補助金を返金しなければならない。

(改 廃)

#### 第9条

本規程の改廃は、運営委員会の議を経て評議員会にて行う。

附 則

本規程は、平成25年(2013)年11月23日から実施する。

